

特別展

あきた大鉄道展

HE-30系



展示期間

秋田県立博物館

7月14日→8月26日

秋田県立美術館

8月3日→8月26日

県民ギャラリー

※共通観覧券でどちらでもご覧になれます

観覧料 大人¥800 高校・大学生¥500 小・中学生¥200



秋田県立博物館



主催 あきた大鉄道展 HE-30 系実行委員会
(秋田県立博物館・JR東日本秋田支社)

展示関連イベント

開展記念セミナー	7/14
盆踊りと世界の踊りと鉄道展	7/21
手こぎトロッコ	7/28, 29
講演会 (由利高原鉄道 春田啓郎氏)	7/29
演題「白紙ダイヤ改正サロウト オンサント」	
ミニ SL 運転会 (秋田総合車両センター)	8/4, 5
(雨天中止)	
H0 ゲージ鉄道模型運転会 会場 県立美術館	8/4, 5
汽笛吹鳴体験	8/11, 12
ミニ機関車運転会 (JR 貨物)	8/19
H0 ゲージ鉄道模型運転会 会場 秋田県立美術館	8/25, 26
N ゲージ模型運転会	毎日
(プロジェクションマッピング付き)	



このイベントは宝くじの収益金の一部で実施されています 秋田県

秋田県立博物館

〒010-0124 秋田市金足嶋崎字後山 52
Tel: 018-873-4121 Fax: 018-873-4123
休館日: 月曜日 (祝日の時は翌平日)

※ 8/13 は開館します

開館時間: 9:30~16:30

ホームページは

『秋田県立博物館』で検索

秋田県立美術館県民ギャラリー

〒010-0001 秋田市中通 1 丁目 4-2
Tel: 018-853-8686 Fax: 018-836-0877

開館時間: 10:00~18:00

ホームページは

『秋田県立美術館』で検索

協力: 秋田県立大学 後援: NHK 秋田放送局 ABS 秋田放送 AKT 秋田テレビ AAB 秋田朝日放送 秋田魁新報社 朝日新聞秋田総局 毎日新聞秋田支局 読売新聞秋田支局 北羽新報社 北鹿新報社 河北新報社秋田総局 エフエム秋田 JR 貨物東北支社 由利高原鉄道 秋田内陸縦貫鉄道 秋田臨海鉄道 羽後交通

2018 年の夏

今わたしたちは日本の歴史の、どのあたりを歩いているのだろう

あきた大鉄道展 HE-30系

展示資料 ごくごく一部の紹介

4871041

日本国有鉄道のエンブレム。スピード感あふれるデザインは古さを感じさせません。

奥羽線横線経由
デーズル急行

青森 ——— 仙台間

あけぼの号

新設

7月15日から



所要時間

青森—仙台 8時間05分

(普通列車より3時間32分早い)

仙台—青森 8時間06分

(普通列車より3時間56分早い)

1962.7

JNR

日本国有鉄道

昭和37年急行「あけぼの」登場のリーフレット。最後のブルトレの「あけぼの」ではありません。マニアックでしょう。



485系電車の車軸。車輪の鈍い光は、見る人の心をとらえて放しません。

HE-30系って？

『あきた大鉄道展』の平成30年版。だからHE-30系。秋田県立博物館とJR東日本秋田支社が強力なタッグを組んでプロデュースします。この夏大注目のイベントです。

展示のみどころは？

- ・奥羽本線を走った鉄道車両のパンタグラフや車輪など実物資料<博物館>
- ・国鉄秋田鉄道管理局が発行したパンフレット・リーフレット類<博物館>
- ・走る模型とプロジェクションマッピングのコラボレーション企画<博物館>
- ・運転士目線で撮影した特選映像<県立美術館県民ギャラリー>

会場は？

資料が多すぎて博物館だけで収まらなくなってしまったため、秋田県立美術館県民ギャラリーを第2会場としてそちらでも開催します。美術館は8/3～8/26の開催で博物館より短くなっておりますが、共通観覧券でどちらもご覧いただけます。開館時間が博物館と美術館で違いますのでご注意ください。

無料シャトルバスの運行もあり！

土曜日、日曜日、祝日、お盆期間中(8/13～15)の午前9時30分から午後4時30分までの間は、奥羽本線・男鹿線「追分駅」から博物館までの無料シャトルバスを運行します。目印はつばめのマークのJRバス。「テツ分」アップに電車に乗って「あきた大鉄道展」へGO！

展示図録の販売は？

あります。約150ページに貴重な資料と写真がふんだんに盛り込まれており、しかもデータCD付きで1,800円での提供になります。限定3,800部のみの販売となりますので、お早めにお買い求めください。

展示構成は？

【第1会場 秋田県立博物館】

- 0番線 鉄道のテツ学
- 1番線 秋田に鉄道が来た
- 2番線 鉄道のまち土崎
- 3番線 秋田機関区
- 4番線 日本国有鉄道の誕生
- 5番線 ダイヤ改正の歴史
- 6番線 あきた平成鉄道史
- 7番線 鉄路の記憶

【第2会場 秋田県立美術館県民ギャラリー】

- 1番線 駅の表情
- 2番線 駅のポスターに見る現代鉄道史
- 3番線 食とアイテム収集の楽しみ
- 4番線 秋田ならではの鉄道風景
- 5番線 特選映像

追分駅発	博物館発
9:30	9:50
10:20	10:40
11:20	11:45
12:40	13:00
14:00	14:20
14:50	15:10
15:40	16:30
(所要時間約15分)	

第1会場 秋田県立博物館

平成30年7月14日(土)～8月26日(日)
午前9時30分～午後4時30分(入場は午後4時まで)

第2会場 秋田県立美術館県民ギャラリー

平成30年8月3日(金)～8月26日(日)
午前10時～午後6時(入場は午後5時まで)

観覧料

大人800円／高校生・大学生500円／小中学生200円／幼児以下無料
一枚の観覧券で博物館・美術館県民ギャラリーどちらも観覧できます。
別の日でも観覧可能です。

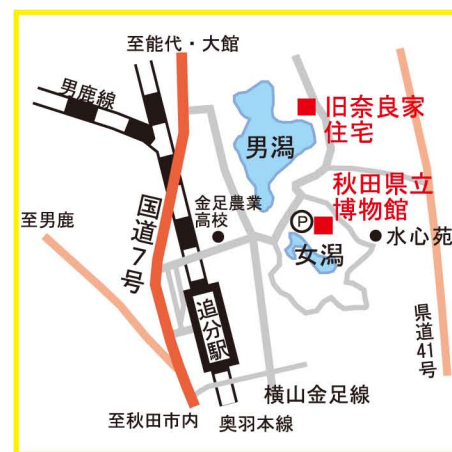
問い合わせ先

秋田県立博物館

Tel: 018-873-4121 Fax: 018-873-4123

e-mail: info@akihaku.jp

<博物館地図>



<美術館地図>

